

## 国体が開催されます

### 国体軟式野球競技会

いよいよ10月4日(金)から7日(月)まで昭島市民球場において、「第68回国民体育大会軟式野球競技会」が開催されます。東京で54年ぶりに開催される国民体育大会です。



球場では、全国各地区から予選を勝ち上がった代表チームによる、白熱した試合が行われます。

開催期間中には、様々な「おもてなしブース」を市民球場周辺と東中駅前ロータリーで展開し、開始式では、昭島市観光親善大使の歌手「Yucca」さんによる国歌独唱も披露されます。

### 昭島市の炬火名



炬火に昭島らしい名前をつけていただくため、市民の方から炬火名の募集をしたところ、小中学生を中心に238通の応募がありました。

その中から1点選ばれ、8月3日(土)昭島市民くじら祭会場での炬火採火式において、炬火名の発表と表彰式が行われました。



選ばれたのは、昭和中学校3年生の香川咲貴さんの作品【昭島の水と緑と絆の火】です。

この日に採火された炬火は、9月28日(土)味の素スタジアムで開催される「第68回国民

育大会 総合開会式」において、各区市町村で採火された火を集火する「炬火集火式」へと運ばれ、開催期間中スタジアムで燃え続け、活躍するアスリートを見守る炬火となります。



### 公民館主催「JAXA子ども科学教室」が実施されました

8月8日に、「JAXA子ども科学教室」が児童センターで開催されました。この事業は、子どもたちの宇宙科学への関心を高めるため、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の協力で行うものです。

当日は猛暑厳しい中、小学3年生から6年生31人が参加し、JAXA派遣講師である馬淵正展さんを迎え、真空実験と惑星モビールの製作を行いました。



▲真空実験に子どもたちも興味津々

前半に行った真空実験では、まず、大きな容器にマシュマロや風船を入れて真空にしたらどうなるのか、みんなで予想しました。そして、実際にポンプで空気を抜いていき、容器内の圧

### 「アキシマクジラ」に会いに行きました

7月31日に、親子見学ツアーとして昭島の親子9組19人が、群馬県立自然史博物館(富岡市)で「アキシマクジラ」の化石を見学しました。

昭和36年に多摩川河川敷(昭島市宮沢町)で発見された化石は、この博物館で調査・研究が続けられています。

今回の企画展において化石の一部 脊椎(せきつい)・肩甲骨(けんこうこつ)が展示、公開されました。



力が少なくなると、マシュマロや風船が想像以上に大きく膨れ上がってきました。この様子に、子どもたちはもとより、見学していた保護者からも歓声があがりました。

後半は、太陽系の惑星についてのお話の後、1億分の1の大きさの型紙を切り抜いてモビールをつくりました。惑星の大きさを比較しながら、皆真剣なまなざしで取り組んでいました。終了後、参加者全員にJAXA発行の「学びの証」が配られ、2時間の講座はあっという間に過ぎました。